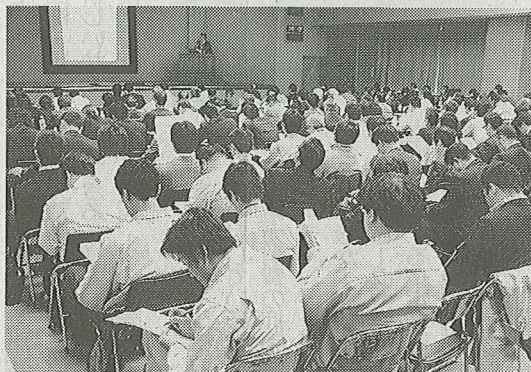


最新のリサイクル事情学ぶ 道建設副産物対策連絡協が講習会



北海道開発局や道などで構成する北海道地方建設副産物対策連絡協議会は14日、札幌第一合同庁

舎で建設工事関係者を対象に「今さら訊けない建設リサイクル」と題した建設副産物技術講習会を

定員を大きく上回る250人が参加した

開いた。全道各地から定員を上回る250人が参加し、最新のリサイクル事情などを学んだ。

一昨年に続き開催。前回は多くの参加者で好評を得たが、今回も同様の盛況だった。

今回は「なぜリサイクルする必要があるのか」という基本的な考えや建設リサイクル法の注意点などについて、国土交通省公共事業企画調整課環境・リサイクル企画室の土肥学調整官と開発局技術管理課の根田聖児技術調査係長が説明した。

続いて、泥土リサイクル協会の野口真一事務局長が、建設泥土や浚渫土砂などの適正な処理方法などを具体的な事例を交えて解説した。